

肝付町での SNS アプリを活用した児童みまもり情報配信サービスのトライアル実施について
～児童の位置情報、自治体・学校の情報配信サービス等を一括提供～

肝付町（町長 永野和行）と西日本電信電話株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 小林充佳、以下：NTT西日本）は、自治体・学校・家庭が連携した地域ぐるみの児童みまもり情報配信サービスのトライアルを実施します。

1. 背景

政府は2018年6月22日に地域における安全対策強化の指針をまとめた「登下校防犯プラン」^{※1}を閣議決定しました。そこでは、「地域における連携の強化」「不審者情報等の共有及び迅速な対応」「子供の危険回避に関する対策の促進」等、自治体、学校、家庭等地域の連携による登下校時における総合的な防犯対策を講じるよう要請しています。

一方で、肝付町では「地域が一体となって支え合う健やかで安心なまちづくり」の方針の下、2015年より「肝付町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、住民・地域・企業・行政が協働で、町全体で子育てを支え、「子どもの視点に立った、子どもが健やかに成長することができる社会の実現」をめざすとの考えを基本に、子どもの“育ち”を支える環境整備、地域社会の中で子どもが健やかに成長していける環境の創出に取り組んでいます。

また、肝付町とNTT西日本鹿児島支店は、2017年3月21日にICT連携協定を締結し、ICTを活用した地方創生を推進するために、行政サービスの向上及び地域産業の振興等、地域課題の解決に向け取り組んでおります。

このような背景のもと、肝付町とNTT西日本は自治体・学校・家庭が連携した地域での児童のみまもり実現により、安心・安全な地域社会づくりに貢献すべく、今回のトライアルを実施いたします。

※1 登下校防犯プラン

URL：<https://anzenkyouiku.mext.go.jp/tougekoubouhan/index.html>

2. トライアルの概要（図1・図2参照）

（1）実施内容

本トライアルでは、児童が携行するみまもり端末（GPS およびビーコン）による位置情報および特定ポイント・エリアでの検知情報と、自治体・学校からの情報配信を、保護者がLINE・メールを通じて取得します。LINE^{※2}およびチャットボット^{※3}を活用することで、LINEをご利用の方であれば新たに専用のアプリケーションをダウンロードすることなく、直感的な操作かつタイムリーな情報提供が可能になります。みまもり端末に使用するネットワークは省電力・長距離通信が可能なLoRaWANTM^{※4}を活用した実証を行います。

また、自治体、学校等と連携し、地域の危険箇所情報やハザードマップ等を児童の位置と重ねて表示し、さらに不審者情報、災害情報等の防犯・防災に関わる情報配信や、チャットボットによる行政への問い合わせを同一システム上で提供します。^{※5}

※2 「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。

※3 チャットボット：機械が人間の代わりにコミュニケーションを行う機能。

※4 LoRaWAN™：世界500社以上のIoT関連企業・ユーザーが参画するLoRa Allianceが策定、普及推進するIoT向け通信規格のひとつです。LoRaWAN™の名称は、Semtech Corporationの商標です。

※5 本トライアルで使用するシステムは、株式会社ケイ・シー・シーが開発・運営支援し、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社を通じて提供します。

児童みまもり情報配信サービストライアル 主な機能

見守り機能		情報配信機能	
位置情報表示	 <p>GPSログ表示 「もうすぐ帰ってくるね」</p>	学校からの連絡	 <p>一斉通知</p>
特定ポイント通知 (学校等)	 <p>ビーコン GW 通知 「無事学校に着いたのね」</p>	行政情報配信 (不審者情報等)	 <p>行政情報配信</p>
特定エリア 出入通知 (校区、危険区域等)	 <p>「あれ。校区から出ている」 通知</p>	チャットボット	 <p>対話形式で回答</p>
学校側の 見守り	 <p>登下校中の緊急時 「児童の位置を確認」</p>		

図1：児童みまもり情報配信サービストライアルの主な機能

児童みまもり情報配信サービストライアル 3つの特徴

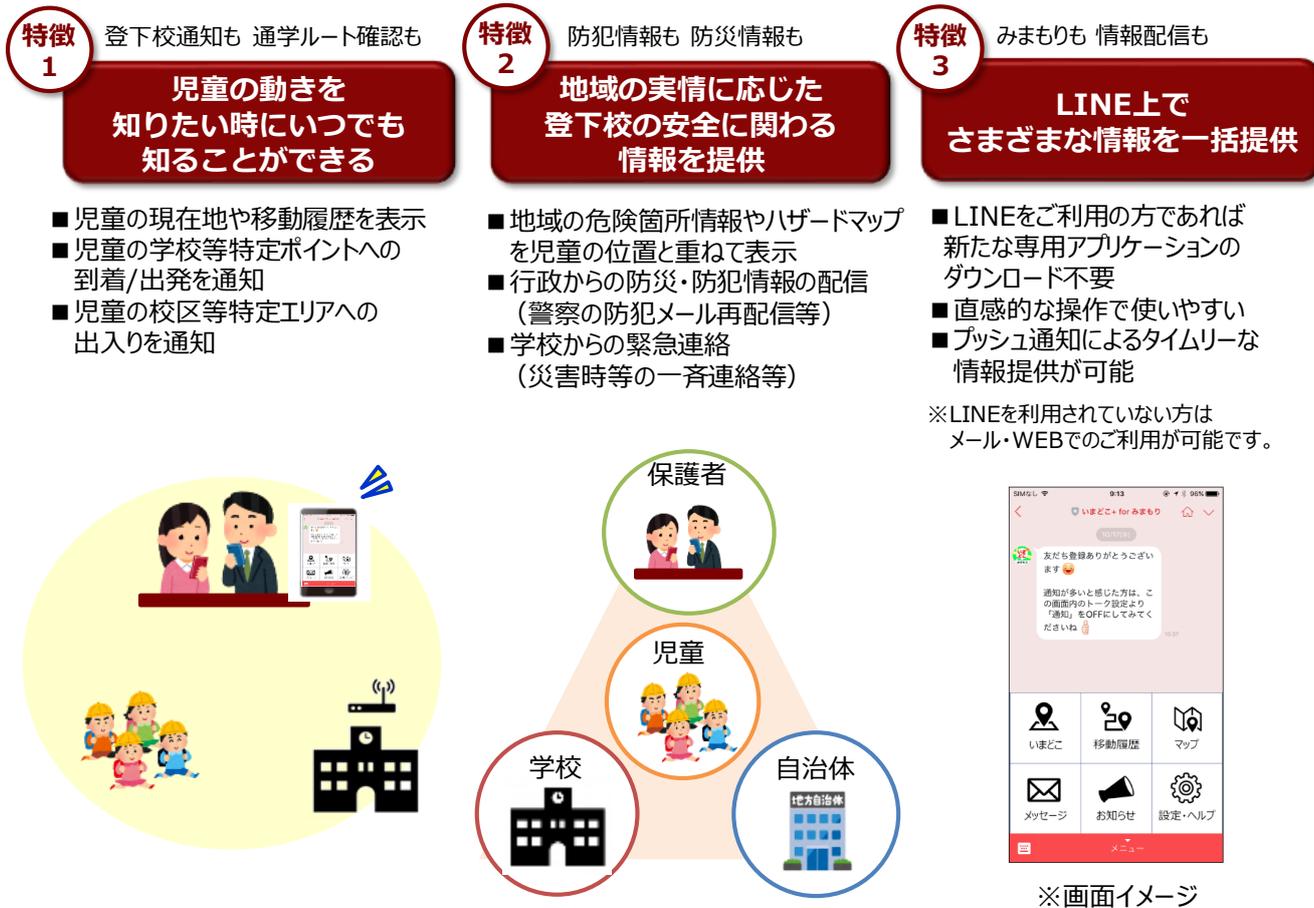


図 2：児童みまもり情報配信サービストライアルの 3 つの特徴

(2) 実施対象、実施期間および主な検証項目

実施対象	: 肝付町立高山小学校 1・2 年生
実施期間	: 2019 年 1 月下旬 ～2019 年 3 月中旬（予定）
主な検証項目	: LoRaWAN™を活用したみまもりサービスとしての信頼性・サービス性確認 みまもり端末（GPS トラッカー/ビーコンタグ）のサービス比較 ハザードマップ表示のサービス性確認 チャットボット機能のサービス性確認 警察からの防犯メール再配信機能のサービス性確認

3. 今後の展開について

肝付町とNTT西日本では、本トライアルで得られたノウハウや実証参加者のご意見・ご要望を反映し、児童みまもり情報配信サービスの早期実現をめざします。

今後もICTを活用した地方創生を推進するために、行政サービスの向上及び地域産業の振興等、地域課題の解決に向け、両者が連携して取り組みます。

*本トライアルに関する概要や今後の展開等については、NTT西日本の公式HPのニュースリリースを参照ください。

URL : <https://www.ntt-west.co.jp/news/1812/181218a.html>

別紙・参考資料

別紙： 肝付町における児童みまもり情報配信サービストライアルの概要

本件に関する報道機関からの問い合わせ先

■肝付町

肝付町役場 ICT推進室

Tel : 0994-65-2513

■NTT西日本

鹿児島支店 広報担当

Tel : 099-227-9636

お問い合わせの際は、電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

審査 : 18-1851-1

肝付町における児童みまもり情報配信サービストライアルの概要

■ 実証方法

- ・高山小学校1,2年生を対象に実施
 - ・3グループに分け、みまもり端末を配布
 - グループ1：GPSトラッカーのみを利用するグループ
 - グループ2：ビーコンタグのみを利用するグループ
 - グループ3：両方を利用するグループ
- ※LoRaWAN™対応GPSトラッカーを利用

■ 実証観点

- ・LoRaWAN™を活用したみまもりサービスとしての信頼性・サービス性の確認
- ・みまもり端末（GPSトラッカー/ビーコンタグ）のサービス比較
- ・ハザードマップ表示のサービス性の確認
- ・チャットボット機能のサービス性の確認
- ・警察からの防犯メール再配信機能のサービス性確認

■ 実証イメージ

児童が通知ポイントを通じた情報をLINE/メールで通知



IoTネットワーク
(LoRaWAN™/携帯電話網)

通知ポイント
(学校の下駄箱)



登下校

みまもり端末



グループ1
ビーコンタグのみ



グループ2
GPSトラッカーのみ



グループ3
ビーコンタグ & GPSトラッカー



児童の位置情報をLINE/WEBで確認